



健康づくり

肝臓病講演会

直接会場へおいで下さい。

日10月19日(日)午後1時30分〜4時

場健康福祉会館4階講習室

内B型C型肝炎・肝がんの最新治療と新薬(2剤飲み薬)を学ぶ

講東京大学医学研究所附属病院准教授・加藤直也氏

定200人(先着順)

問町田肝友会☎729・4300

00(受付時間)月・水・金曜日の午前11時〜午後2時、町田市健康課☎725・5471 FAX725・5198

難病講演会

「災害時、その時あなたができること」

対市内在住、在勤の方 日11月10日(月)午後1時30分〜4時30分

場町田市民病院

内講義「災害時の在宅人工呼吸器患者等の実状と課題、地域で暮らす療養者への支援について」、実践「人工呼吸器の操作説明、吸引器やアンビューバックの操作」

講仙台往診クリニック院長・川島孝一郎氏

定80人(申し込み順)

申11月4日までに電話で保健対策課(☎722・7636)へ。FAXでのお問い合わせはFAX722・3249へ。

市民健康講座

町田市医師会との共催です。

※手話通訳・要約筆記があります。

日11月15日(土)午後2時30分〜4時(予定)

場健康福祉会館

内ロコモティブシンドローム

※動きやすい服装でおいで下さい。

講野口整形外科院長・野口隆敏氏(協力)理学療法士・梅山浩史氏

定100人(申し込み順)

申10月14日正午〜11月13日に電話でイベントダイヤル(☎724・5656)へ。

問健康総務課☎724・2930分、月16日

お知らせ

募集

町田市保健所 嘱託員(薬剤師)

勤務場所町田市保健所 16 ☎050・3101・4315

内医薬品等関係事業者の営業許可・監視指導、医薬品等に関する苦情対応、診療所等の許可・立ち入り検査・指導、診療所に関する苦情対応

選考面接 申電話連絡のうえ、履歴書・職務経歴書・薬剤師免許証(写し)を、直接生活衛生課(町田市保健所2階)へ。採用が決まり次第募集を締め切ります。

問生活衛生課☎722・6727 FAX722・3249

認認可保育園職員

詳細は各認可保育園へお問い合わせ下さい。

対有資格者

○ゆうき山保育園(☎73730分、月16日)

○郵送受付 10月11日(土)〜24日(金) ※消印有効

○電子申請 10月14日(火)〜24日(金) 午後5時まで

○1次試験日 11月9日(日)

○郵送受付 10月11日(土)〜24日(金) ※消印有効

○電子申請 10月14日(火)〜24日(金) 午後5時まで

○1次試験日 11月9日(日)

町田市職員募集(2015年4月採用予定)

問職員課☎724・2199

Table with columns: 職種, 募集人員, 受験資格, 日程等. Lists various job positions like 身体障がい者対象一般事務職, 一般事務職, etc.

※保育士採用試験は、12月7日に実施する予定です。1. 全職種とも地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方は受験できません。

ご案内

都市再生整備計画 事後評価シート原案

市では、小野路宿通り周辺地域の活性化と多様な交流の促進を図ることを目標として、都市再生特別措置法に基づき都市再生整備計画を作成し、小野路宿通り周辺地区の整備事業を実施してきまし

た。このほど事業が完了し、事業の成果と実施過程を検証して評価した、事後評価シートの原案を作成しました。

同原案を、町田市ホームページで公表しますので、皆さんのご意見をお寄せ下さい。

提出方法 10月14日〜11月12日(必着)に、直接、郵送、FAXまたはEメールで地区街づくり課(市庁舎8階、〒194-18520、森野2-2-1)へ。

※地区街づくり課の窓口受付時間は、平日の午前8時30分〜午後5時です。

問地区街づくり課☎724・4266

届かない方は連絡を 就学時健康診断通知書

来年度4月に小学校に入学する児童(2008年4月2日〜2009年4月1日生まれのお子さん)の健康診断を、10月末〜11月末に市内各小学校で行います。

対象の方には、通知書を10月10日ごろに届くようお送りしました。数日経っても通知書が届かない方や、私立小学校に入学を予定している方は、保健給食課(☎724・2177 FAX050・3161・6688)へご連絡下さい。

公開している会議 傍聴のご案内

相原地区資源ごみ処理施設整備に係るワークショップ

町田市景観審議会

町田市地域密着型サービス運営委員会

文化芸術によるまちづくり座談会

会議名, 日時, 会場, 定員, 申し込み



災害時に備えて

東日本大震災、原発事故をはじめ、土砂・洪水災害、竜巻などの大きな災害が最近頻発しています。

今回は、災害時に備えておきたい薬についてお話しします。

持病の薬は①常に新しい薬を5〜7日分は余分に持ちましょう②お薬手帳には、処方ごとの薬情報を貼っておきましょう。また主な病名、薬や食品アレルギーの有無、血液型等も記入しておくとう良いでしょう。

もし、避難所生活になった

場合、特に注意したい薬は、まずは糖尿病の薬です。避難所生活による食量により、普段の服用量では多すぎる場合がありますので注意が必要です。低血糖のためにブドウ糖も3回分位は備えておきましょう。また、血栓予防薬を服用している方は、避難所生活では水が貴重だからとか、トイレを気にして水分補給をためらうことのないようにしましょう。薬によっては食事にも注意しましょう。

これらの薬には使用期限が記載されていますので、期限が切れる半年位前に入れ替えるといいでしょう。この中で注意したい薬は、下痢止めです。数人以上の方が下痢症状を訴えた時は、細菌感染が考えられますので、むやみに下痢止めを服用することはお勧めできません。非常時における詳しい対処は、かかりつけの薬局へご相談下さい。